

第44回 情報・システム・利用・技術 シンポジウム

<https://aijisa.org/2021/>

日本建築学会 情報システム技術委員会

■— Humanity DX —■

建築・都市・環境の各分野を横断するITの新しい可能性を追求する場として、情報シンポ2021を立命館大学朱雀キャンパス（京都府京都市）およびオンラインにて開催します。国内外の研究者・実務者による基調講演とダイアログ（建築家や建築教育のための人道的なDX/建築・都市のDX）、研究開発から実用化に至る最先端の技術・システムやデザインに関する発表セッションを実施します。みなさまのご参加と活発な意見交換をお願いします。

会期———2021年12月9日（木）～10日（金）

会場———立命館大学朱雀キャンパス（京都市中京区西ノ京朱雀町1）
およびオンライン

参加費———(1)資料あり参加費 ※資料はWeb公開
会員 8,000円、学生（会員） 5,000円
会員外10,000円、学生（会員外） 5,500円
(2)資料なし参加費
学生（会員/会員外） 1,000円

※一度のお支払いで、両日とも参加可能です。

※お支払い方法はクレジットカード決済のみです。

※上記参加区分(1)(2)ともに、全プログラムへの参加が可能です。

※論文/報告/インタラクティブ発表者は参加区分(1)の参加費をお支払いください。

※若手優秀発表賞の受賞者は表彰式（10日17:30～17:50）で発表しますので、必ずご出席ください。

申込方法——Web申込み（要事前申込み）

定員———会場参加 80名、オンライン参加 制限なし

【発表者】申込期限 2021年11月29日（月）

会場（立命館大学）参加<https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=653512>

オンライン参加<https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=653513>

【発表者以外】申込期限 2021年12月6日（月）

会場（立命館大学）参加 抽選に当選された方のみ申込ページを通知します。

オンライン参加<https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=653515>

※資料ありでお申込みの方は情報シンポ公式サイトより資料のダウンロードが可能です。

問合せ———日本建築学会事務局 高畑

TEL 03-3456-2057 E-mail takahata@aij.or.jp

●プログラム概要

1. 委員長挨拶

渡辺 俊（筑波大学）

日時———12月9日（木）9:15～9:30

2. 論文/報告/インタラクティブ発表講演

期日———12月9日（木）12:30～18:15、10日（金）9:15～14:45

① オーガナイズドセッション（OS）

① デザインの数理・知能・科学

（企画：デザイン科学数理知能小委員会）

② 建築・都市分野のXR・メディア 2021

（企画：建築・都市VR・MR小委員会）

② 研究集会

① 建築DXに向けた教育（プログラムは[こちら](#)をご覧ください）

（企画：建築情報教育小委員会）

③ 一般セッション

建築社会システム、XR、アルゴリズムックデザイン、3Dモデリング、デジタルファブリケーション、BIM、CAD、GIS、XR、可視化、都市地域計画、建築計画、建築環境、AI・機械学習、最適化ほか

3. 基調講演

＜協賛＞エーアンドエー、応用技術、オートデスク、構造計画研究所、フォーラムエイト、Hexagon、ホロラボ、ユニティ・テクノロジーズ・ジャパン

※建築分野向けの最新ソリューションの展示やプレゼンテーションを予定しています。

① 建築家や建築教育のための人道的なDX

【同時通訳(英語⇄日本語)あり】

日時———12月9日（木）9:30～12:00

ダイアログ・コーディネーター——高 佳音（東京理科大学）
松永直美（レモン画翠）

② プロジェクトとそれらの帰結

講師———ジェシー・ライザー／梅本奈々子

（RUR Architecture DPC／プリンストン大学建築学科）

③ What if……「予測不可能な未来に向けての建築教育に関する考察」

講師———阿部仁史（ディレクター、XLAB@UCLA／カリフォルニア大学ロスアンゼルス校建築都市デザイン学科教授／テラサキ現代日本研究センター／阿部仁史アトリエ代表）

④ 建築・都市のDX

日時———12月10日（金）15:00～17:30

ダイアログ・コーディネーター——倉田成人（筑波技術大学）

⑤ 3D都市モデル「PLATEAU」が実現する未来

講師———内山裕弥（国土交通省都市局都市政策課課長補佐）

⑥ スマートシティ最前線、その価値と活用事例

講師———熊野和久（ダッソー・システムズ株式会社 パブリックセクターディレクター）

⑦ デジタルツインで実現する建築・都市のDX像

講師———家入龍太（株式会社 建設ITワールド代表取締役）

4. 表彰式・閉会挨拶

日時———12月10日（金）17:30～17:50

5. 交流プログラム

【ネットワーキング】

日時———12月9日（木）発表セッション終了後～19:30

参加費———無料（シンポジウム参加費のお支払い有無にかかわらず、どなたでもご参加いただけます。）

※詳細は決まり次第、情報シンポWebページに掲載します。

【SNS】当日の様子を写真撮影し、公式HPやSNSで発信します。

Twitter ▶ <https://twitter.com/aijisa2016> ハッシュタグ ▶ #情報シンポ

Facebook ▶ <https://www.facebook.com/aijrcist/>

Youtube ▶ <https://www.youtube.com/channel/UCrgGxekOr4yQy3Kxh9nJSg/featured>

※その他、最新の情報は情報シンポWebページもご覧ください。

<https://aijisa.org/2021/>

■12月9日(木)■

【研究集会(建築情報教育小委員会)】プログラムはこちら

▼建築DXに向けた教育 [ハイブリッド]

13:00~16:00……第1会場(ホール) ……………
司会: 加戸啓太(千葉大学)・大西康伸(熊本大学)

- 1 [H80] デジタイゼーションにおけるBIMの役割 —アフター
コロナ・GX時代における建築情報技術の在り方— ○綱川隆司
- 2 [H20] 建設DXへの歩みと求めるデジタル人材の姿 —建築分野
における情報システムの応用技術— ○宮内尊彰
- 3 [H45] 社会が求める建築DXと教育 ○村松弘治
- 4 [H71] 建築教育機関を対象とした建築情報教育アンケート調査
○下川雄一・大西康伸・加戸啓太・木村 謙・
倉田成人・澤田英行・杉田 宗・竹中 司・
中澤公伯・中田千彦・前 稔文・松林道雄・
松本裕司・森谷靖彦

▼建築社会システム [ハイブリッド]

16:15~17:45……第1会場(ホール) ……………
司会: 沈 振江(金沢大学)

- 5 [R06] BIMを利用した鉄骨建方計画支援システムの開発
○江村進太郎・大西康伸
- 6 [H25] 大工仕事における経験者と初心者の多角的比較 —
Human Computer Interaction技術を用いた伝統技術の継承—
○小島尚之・高崎将太郎・山田悟史
- 7 [H62] 公共賃貸住宅の日常点検のタブレット端末等とBIMを用
いた効率化の検討について
○片山耕治・藤本秀一・武藤正樹・高橋 暁
- 8 [H113] バーチャルセンサ利用の可能性 —環境シミュレーショ
ンの精度検証に関する研究— ○吉田友紀子
- 9 [R116] PMVを指標とした室内温熱環境制御に関する研究 —多
点計測とサーキュレータの影響の検討—
○澤井玲二・山邊友一郎・谷 明勲
- 10 [R105] MASを用いた部材リユースによる資源循環型社会シミュ
レーション —部材の供給安定化についての検討—
○徳勝遊子・山邊友一郎・谷 明勲

【オーガナイズドセッション①】

▼デザインの数理・知能・科学 [ハイブリッド]

13:00~15:30……第2会場(多目的室1) ……………
司会: 水谷晃啓(豊橋技術科学大学)

- 11 [H109] 最小ラーマングラフの総差数への新たな上下界
○小林祐貴・東川雄哉・加藤直樹・吉山大雅
- 12 [H07] 不定な線形方程式に従うデータ点からの曲面の生成法
○寒野善博
- 13 [H103] 可視性評価に基づく展示レイアウトの設計
○安田 溪・三浦 研
- 14 [H43] VRアイトラッカーを用いた建築空間における歩行者の視
覚体験プロセスの記述 ○松井研人・本間健太郎・今井公太郎
- 15 [H11] 構造性能を考慮した室配置最適化 —4室のフロアプラ
ンによる鋼構造骨組モデル— ○今村萌絵・横須賀洋平

司会: 小林祐貴(大阪市立大学)

- 16 [R47] Modeling Cognitive Processes in Design from the Designer's
Perspective: Towards a computational model for implementing
intentional capacities in digital systems
○Yuval KAHLON・Haruyuki FUJII

- 17 [H12] 部材の逐次的な付加・除去過程を訓練した強化学習エー
ジェントによる平面トラスの位相最適化 ○林 和希・大崎 純
- 18 [H19] 安定性の評価とグラフ埋め込みによるトラスの施工経路
の強化学習 ○小寺正也・林 和希・大崎 純
- 19 [H09] GANによるトポロジー最適化形状の生成 —機械学習に
よる発想支援システムの提案— ○三宅智大・横須賀洋平
- 20 [H13] ニューラルネットワークによるサロゲートモデルを用いた
構造最適化 —2次元橋梁モデルの曲げひずみエネルギー最小化—
○久住呂大志・横須賀洋平・本間俊雄

▼XR, アルゴリズムミックデザイン [ハイブリッド]

15:45~17:00……第2会場(多目的室1) ……………
司会: 寒野善博(東京大学)

- 21 [H99] ARを活用したテーブルトップ型デザイン評価支援システ
ムの比較検討 ○関谷拓人・川角典弘・輪玉隼也
- 22 [H119] オンサイト型ARによる空間体験と評価に関する考察
○輪玉隼也・川角典弘・関谷拓人
- 23 [H05] オフィスビルにおけるトイレ設計のための衛生機器自動
配置システムの開発 ○前田隆成・大西康伸
- 24 [R64] L字型ポリゴンの分割・整形によるL字型屋根を持つ3次
元建物モデルの自動生成 ○杉原健一・沈 振江・村瀬孝宏
- 25 [R70] 生成変化するデジタルオーナメント —異化効果として
の他者— ○田野口貴成・高 佳音

▼3Dモデリング, デジタルファブリケーション

[ハイブリッド]
12:45~13:45……第3会場(多目的室2) ……………
司会: 川角典弘(和歌山大学)

- 26 [R36] フォトグラメトリにおける模様の投影による平滑面の自
動モデル化の検証 ○辻 聖晃・中嶋 響・飯島憲一・北澤誠男

- 27 [H89] 生産施設建屋の維持保全業務における、現場の3次元可視
化効果と今後の展望 ○地脇未帆・三井直紀・松山祐樹
- 28 [H69] 位置姿勢推定システムを利用した丸太材の加工
○古庄玄樹・中村優介・常國吾吾・平沢岳人
- 29 [H121] PBLの実践を目的としたファブリケーション・トラックの
運用に関する研究
○中澤公伯・木下哲人・矢田来夢・横山友紀

▼BIM, CAD [ハイブリッド]

14:00~15:30……第3会場(多目的室2) ……………
司会: 片山耕治(建築研究所)

- 30 [R02] 人とのつながりやすさに基づくBIMを用いた応急仮設住
宅団地の配置案評価手法の提案 ○玉木蒼乃・大西康伸
- 31 [H03] BIMによる応急仮設住宅の配置検討支援プログラムの開
発 ○田口正法・大西康伸
- 32 [H04] BIMおよびクラウド技術を活用した公共共同住宅のため
の点検業務支援システムの開発 ○川端巧己・大西康伸
- 33 [H10] BIM中要素への操作を通じた漏水故障に関連する複数部
位の位置の表示 ○松林道雄
- 34 [R55] OpenBIMをベースとした建築確認申請の開発・実践と考察
—OpenBIMによる建築確認申請の実現を目指して—
○能勢浩三・野口 元・荒川暁郎
- 35 [H61] 歴史的建造物の動態保存を目的としたBIMの活用手法に
関する研究 —歴史的建造物の特異性を考慮したBIMの応用に関
する検討— ○渡邊美幸・眞瀬寛人・深水彩花・中澤公伯

▼GIS [ハイブリッド]

15:45~17:00……第3会場(多目的室2) ……………
司会: 松林道雄(建築研究所)

- 36 [H46] 発達障害における方向感覚と空間認知の調査
○蘇 佳璐・渡辺 俊
- 37 [H23] 3D都市モデルを活用したGIS教育の試行 ○渡辺 俊
- 38 [H52] GISとBIMを用いた3次元評価に基づく景観計画に関する
研究 —最適化による多面的評価方法—
○湯田坂美晴・中澤公伯
- 39 [H53] GISを用いた商住混合地区におけるコンバージョンに関
する研究 ○久瀧裕太・中澤公伯
- 40 [H54] GISを用いた持続可能な店舗立地に関する研究
○星 李沙・中澤公伯

▼XR, 可視化 [オンラインのみ]

17:15~18:15……第3会場(オンライン) ……………
司会: 白石理人(清水建設)

- 41 [H15] 歩車道の境界に設置されたボラード列が歩行者にもたら
す安心感に関する研究 ○中村恭久・吉岡陽介
- 42 [H87] 構造形態デザインへの適用を目的としたXRデバイスの活
用手法に関する研究 —感度情報を利用した形状操作ナビゲー
ション— ○門積直宏・満田衛資
- 43 [H84] 地下鉄駅における誘導サイン認知と経路探索行動に関す
るVR実験 ○Shuqi HAO・兼田敏之
- 44 [R66] 津波等の力学シミュレーションのための動的3次元建物
モデルの自動生成 ○村瀬孝宏・杉原健一・沈 振江

▼都市地域計画 [オンラインのみ]

12:30~13:45……第4会場(オンライン) ……………
司会: 阪田知彦(建築研究所)

- 45 [R26] 河川流域における河川氾濫を想定した居住エリアと都市
計画制度への提案 —大分県大分市を対象として—
○服部泰成・小林祐司・鶴成悦久
- 46 [R27] 火山災害の被災想定分析と防災指針の提案 —大分県別
府市を対象として— ○岩野雄輝・小林祐司・鶴成悦久
- 47 [R29] 大分県における持続可能な地域構造のための拠点地域設
定と人口集約の効果検証 ○吉田匠平・小林祐司・鶴成悦久
- 48 [R41] 地域構造の評価と将来推定および災害を想定した居住地
域の提案 —大分県日田市を対象として—
○白水萌里・小林祐司・鶴成悦久
- 49 [H122] MASを用いた商業施設の核店舗及び休憩場所の最適配置
に関する研究 ○高田大輔・山邊友一郎・谷 明勲

▼建築計画, 建築環境 [オンラインのみ]

14:00~15:30……第4会場(オンライン) ……………
司会: 曾我部博之(愛知工業大学)

- 50 [H58] 深層学習を用いた異常検知による転倒把握に関する研究
—OpenPoseによる特徴量抽出と分類— ○柴田拓海・山田悟史
- 51 [H98] IoT-Hubを用いた異種CO2センサーのデータ・アグリゲー
ション・システムの試作
○野城智也・松村 淳・横川慎二・石垣 陽
- 52 [H111] 設計のデジタイゼーションに呼応した環境性能インジケ
ーターの考察 —ISO21929-1を参照して—
○中岡桃子・野城智也
- 53 [H32] 混雑状況での緊急時を考慮した屋外歩行者通路の運用方
法の効果分析 ○木下芳郎・高瀬 聖
- 54 [R110] オフィスにおけるパーソナルブスの印象評価と卓上パ
ーティションのカスタマイズデザインシステムの開発
○若杉知哉・松本裕司・前 稔文
- 55 [H115] 旅客移動量に基づく駅ホームエレベーター配置の駅間相
性評価 ○新井祐子・劉 俐伶・日下部貴彦・
丹羽由佳理・本間健太郎

▼A I・機械学習 [オンラインのみ]

15:45~17:00.....第4会場(オンライン).....
司会: 柴田滝也(東京電機大学)

- 56 [H88] デザインの形式表現へのBDIフレームワークの適用 - デザインにおける思考過程の計算モデルに向けて -
○藤井晴行・ユヴァル・カロン・篠崎健一
- 57 [R118] OpenPoseを用いたマクロ・ミクロ行動特性同時計測システムの開発 - マクロ行動属性としての歩行者人数と歩行軌跡の自動計測 -
○田中大河・吉井大輝・林田和人・柴田滝也
- 58 [H120] 葉の画像処理からの葉脈抽出と構造形態への適用
○前 稔文・木田龍也・小林竜一・松本裕司
- 59 [H17] 応答加速度記録を用いたCNNによる木造住宅の地震時損傷度判定
○岡田寅杜・宮津裕次
- 60 [H60] 幾何学的非線形性を考慮したシェルの形状最適化
○森友義弘・藤田慎之輔

▼3Dモデリング, BIM, CAD [オンラインのみ]

17:15~18:15.....第4会場(オンライン).....
司会: 木村 謙(エーアンドエー)

- 61 [H57] 写真測量を用いた建築物の3Dモデルの再現方法に関する研究(その1)
○野々垣修慶・野々村善民・萩原春親
- 62 [H94] 設計段階におけるBIMを活用した保全コストの算出システムに関する検討
○長谷川直人・杉田 宗・杉田 洋
- 63 [R102] 建設情報標準分類体系を利用したWBSによるBIM情報データの利活用に関する考察 - OmniClassのUniFormatとMasterFormat、Uniclass2015のElement/FunctionとSystems及びProductsを対象として -
○KIEU Tri Cuong・志手一哉
- 64 [H37] A Comparison Between UI Design in Game Development and CAD Software
○Weam NUMAN・Yuval KAHNON and Haryuki FUJII

■12月10日(金)■

【オーガナイズドセッション②】

▼建築・都市分野のXR・メディア 2021 [ハイブリッド]

9:15~10:45.....第1会場(ホール).....
司会: 北本英里子(立命館大学)

- 65 [H40] 建築・都市分野におけるVR・MRの応用と展望(1)
○福田知弘・安藤幸央・上田 淳・大石智久・大西康伸・北本英里子・倉田成人・酒谷将将・笹田 岳・灘 英樹・松永直美・松山洋人・満田衛資
- 66 [H42] 建築・都市分野におけるVR・MRの応用と展望(2)
○福田知弘・安藤幸央・上田 淳・大石智久・大西康伸・北本英里子・倉田成人・酒谷将将・笹田 岳・灘 英樹・松永直美・松山洋人・満田衛資
- 67 [R44] スマートフォン利用型ARゴーグルを利用した設計案伝達手法に関する研究
○村木悠乃・大西康伸
- 68 [H08] 行動特性に着目したMRによる施設維持管理情報の閲覧・入力支援システムの拡充
○藤田真衣・大西康伸
- 69 [H91] チップスケール原子時計(CSAC)を応用した映像と振動の自律型時刻同期計測システム
○倉田成人
- 70 [H107] MRを用いた体験を通じた設計情報の認知の誘導
○石田康平・野城智也

▼インタラクティブ発表 [ハイブリッド]

11:00~12:00(準備10:45~).....第1会場(ホール).....
司会: 加戸啓太(千葉大学)

- 71 [I124] 石組間距離に基づいた枯山水庭園の庭石の配置手法の提案
○植田健太郎・小林祐貴
- 72 [I129] レゴブロックとプロジェクターを用いた対話型交通シミュレーション - 筑波大学キャンパスにおけるバス停配置再編の検討 -
○西村詩央里・小山慧太・山村悠一朗・石井 樹・川辺 怜・重見陸斗・松原千波・尾上絢哉・中野美術・花岡 亮・福岡竜之輔・野口宇宙・安東弘泰・大澤義明
- 73 [I192] 音と形状の変化に対する空間認知に着目したデザインに関する研究
○北本英里子・山田悟史
- 74 [I126] 脱炭素社会のシンボルツリー“ゼロエミの木” - サステナブル・リノベーションのための設計施工一貫したデジタル活用 -
○谷 泰人・深町駿平・黒木光博・大江諭史・重村珠穂・田村尚士

▼最適化 [ハイブリッド]

9:30~10:30.....第2会場(多目的室1).....
司会: 大崎 純(京都大学)

- 75 [R68] 2曲面構成直交格子ドームの座屈性状と座屈荷重 - 2曲面の距離・荷重条件による影響 -
○樋口直也・中澤祥二
- 76 [H22] 逐次二次計画法によるラチスシェルの組合せ最適化
○竹下佳太・藤田慎之輔
- 77 [H95] 勾配法と逐次二次計画法によるシェルの形状・板厚分布・位相最適化
○渡辺哲平・藤田慎之輔
- 78 [H101] 連続変数として解く鋼管とH形鋼を併用したラチスシェルの部材断面最適化
○田村直大・藤田慎之輔

▼都市地域計画 [ハイブリッド]

13:00~14:30.....第2会場(多目的室1).....
司会: 宮原俊介(日本大学)

- 79 [R16] 戦国時代の一乗谷川における外水氾濫に関する研究 - 考古学的資料に基づく3Dモデルの作成と河川氾濫解析 -
○野々村善民・島脇優里・萩原春親
- 80 [H28] 最適化モデルを活用したランドスケープデザインの条件整理に関する研究
○細井大佑・中澤公伯・小林 新・鳥瀧佑樹
- 81 [H35] デジタルミュージアムを用いた意見取得方法に関する研究
○宮原樹八・中澤公伯・宮原俊介・安保友博
- 82 [H86] 駅前ペDESTリアンデッキの形態的特性および接続性に関する研究 - 近畿圏の全鉄道駅を対象とした調査分析と類型化 -
○藤井健史・原田陽介
- 83 [H48] 再開発による街路ネットワーク変化と不動産価値の相関
○那須昭碩・本間健太郎・今井公太郎
- 84 [H108] GAを用いた駅周辺地域における道路・住空間配置最適化に関する研究 - 斜め方向を考慮した道路配置方法の検討 -
○金山佳史・山邊友一郎・谷 明勲

▼A I・機械学習 [ハイブリッド]

9:30~10:45.....第3会場(多目的室2).....
司会: 山邊友一郎(神戸大学)

- 85 [H59] 3種の深層学習を用いた建築デザインの参照関係の可視化と近似性の解釈
○越智広樹・谷川奈央・山田悟史
- 86 [H75] Deep Learningを用いたデザイン生成AIに対する意識調査と認知拡張の検証
○原田真衣・山田悟史
- 87 [H97] 深層学習を用いた視界特性の分析に関する研究
○福本健人・前田雄飛・堀江周平・加戸啓太
- 88 [H51] ニューラルネットワークを用いて算出した崩壊荷重係数を考慮したラチスシェルの部材断面最適化
○西江太成・藤田慎之輔
- 89 [H85] ガウス過程回帰を用いたラチスシェルの形状最適化に関する基礎的研究
○松原大悟・瀧内雄二・中澤祥二

▼デジタルファブリケーション [オンラインのみ]

13:00~14:45.....第3会場(オンライン).....
司会: 前 稔文(大分高専)

- 90 [H14] 切り欠き位置最適化手法を適用したkerf bendingベンチの制作報告
○齋藤魁利・渡辺哲平・小林広樹・遊佐太貴・藤田慎之輔
- 91 [H74] 任意形状内部への加工可能性を保証した部材配置に関する研究
○常國晋吾・古庄玄樹・平沢岳人
- 92 [H76] ロボット3Dプリンティングにおけるパスの生成に関する研究 - 積層可能な三次元曲線と造形物の応力状態に基づき最適化された曲線の生成 -
○寺田泰地・平沢岳人
- 93 [H39] 深層強化学習と深度カメラによる五軸加工機の迂回パス生成に関する研究
○藤岡凌司・古庄玄樹・加戸啓太・平沢岳人
- 94 [H128] 左官職人のモーションキャプチャデータを用いた土塗り左官ロボットの開発
○登尾育海・村本 真・西村智賢・バルナ・ゲルゲイペーター・井上智博
- 95 [H81] 3Dプリンタ利用を前提とした多数の部材が接続するかぶら型接合部の設計手法
○三宅一歩・満田衛資
- 96 [H117] デジタルファブリケーション製作での部材管理とデータ作成の簡略化
○奥川航大・杉田 宗・中村瑞貴

▼GIS [オンラインのみ]

9:30~10:30.....第4会場(オンライン).....
司会: 小林祐司(大分大学)

- 97 [R34] 地区防災訓練を通じた避難救助支援システムの有効性確認及び避難行動に関する一考察
○小川福嗣・池本敏和
- 98 [H77] 時空間位置データを用いた名古屋都心域来訪者の停留点と域内選択行動に関する分析
○松本義正・兼田敏之
- 99 [H132] 障がい者グループホーム立地特定のためのGIS利用と産学農連携
○香川治美
- 100 [H18] ポイント型流動人口データを用いた徒歩移動者の推定方法に関する研究
○高木尚哉・瀧澤重志

▼建築構造, 最適化 [オンラインのみ]

13:00~14:45.....第4会場(オンライン).....
司会: 木下芳郎(日本工業大学)

- 101 [R63] 色調制御により情報を保存するコンクリートの製造・施工法に関する研究
○八木澤遥・藤本郷史
- 102 [H106] 杉板材のレーザー彫刻加工に関する基礎的研究
○東郷拓真・安江玲児・満田衛資
- 103 [H114] 鉄骨生産プロセスにおける意思決定過程の分析と工程計画モデルの検討
○古川 暁・吉田知洋・紀 乃元・岡本裕之・古阪秀三
- 104 [R24] 外力に対するロバスト性を考慮したトラス構造物の最適化 - 修正PSOの多目的最適化問題への応用 -
○曾我部博之
- 105 [H31] 準最適解を含む5層ラーメン骨組の最適解の特性
○宮本東樹・満田衛資
- 106 [H49] 環境評価と力学的性能を考慮した壁配置最適化
○小南修一郎・藤田慎之輔
- 107 [H100] 実構造物における構造最適化の適用事例 - 遺伝的アルゴリズムによる構造部材の最適化 -
○三橋 建・松山礼佳

第44回情報・システム・利用・技術シンポジウム 部屋割り

会場 期日	第 1 会場 (ホール)	第 2 会場 (多目的室 1)	第 3 会場 (多目的室 2 / オンライン)	第 4 会場 (オンライン)
12月 9日 (木)	午前 9:15-9:30 ハイブリッド▼委員長挨拶：渡辺 俊 9:30-12:00 ハイブリッド▼基調講演 「建築家や建築教育のための 人道的なDX」 ①プロジェクトとそれらの帰結 ：ジェシー・ライザー／梅本奈々子 ②What If... 「予測不可能な未来に 向けての建築教育に関する考察」 ：阿部仁史 <ダイアログ・コーディネーター> ：高 佳音、松永直美 12:00- ハイブリッド▼集合写真			
	午後 13:00-16:00 ハイブリッド▼【研究集会】 建築DXに向けた教育	13:00-15:30 ハイブリッド▼OS①デ ザインの数理・知能・科 学	12:45-13:45 ハイブリッド▼3Dモデ リング、デジタルファブ リケーション(計画・環 境) 14:00-15:30 ハイブリッド▼BIM, CAD	12:30-13:45 オンラインのみ▼都市地 域計画 14:00-15:30 オンラインのみ▼建築計 画、建築環境
	16:15-17:45 ハイブリッド▼建築社会システム	15:45-17:00 ハイブリッド▼XR, ア ルゴリズムックデザイン	15:45-17:00 ハイブリッド▼GIS 17:15-18:15 オンラインのみ▼XR, 可視化	15:45-17:00 オンラインのみ▼AI・ 機械学習 17:15-18:15 オンラインのみ▼3Dモ デリング, BIM, CAD
12月 10日 (金)	午前 9:15-10:45 ハイブリッド▼OS②建築・都市分野の XR・メディア 2021 11:00-12:00 (準備10:45-) ハイブリッド▼インタラクティブ発表	9:30-10:30 ハイブリッド▼最適化	9:30-10:45 ハイブリッド▼AI・機 械学習	9:30-10:30 オンラインのみ▼GIS
	午後 14:50- ハイブリッド▼集合写真 15:00-17:30 ハイブリッド▼基調講演 「建築・都市のDX」 ①3D都市モデル「PLATEAU」が 実現する未来：内山裕弥 ②スマートシティ最前線、その価値と活 用事例 ；熊野和久 ③デジタルツインで実現する建築・都市 のDX像 ；家入龍太 <ダイアログ・コーディネーター> ；倉田成人 17:30-17:50 ハイブリッド▼表彰式・閉会挨拶	13:00-14:30 ハイブリッド▼都市地域 計画	13:00-14:45 オンラインのみ▼デジタ ルファブリケーション	13:00-14:45 オンラインのみ▼建築構 造、最適化

・「ハイブリッド」と記載したセッションはオンライン以外にも【定員内であれば】現地でもご参加頂けます。定員を超えた場合は会場の別室にてオンラインでご参加いただく用意があります。事前に対面形式を希望した発表者の方は必ず会場にお越しください。